

「支援者向け研修会」

実施要項

1 目的

震災から8年目となる福島県において、被災者が抱える問題は複雑かつ個別的になってきている。そのような現状の中で、支援者側の「状況を変えたい」という考えが先行され、「対象者不在」の支援になってしまうことがある。

このようなことから、対象者と支援者の対話の持つ力に焦点を当てた援助技法である『オープンダイアログ（開かれた対話）』を学ぶ研修会を平成29年度に引き続き開催する。

なお、平成30年度は、地域の支援者により広く「オープンダイアログ性」が認知されること、既知の参加者がより深い理解と実践に生かすための機会を得ることの2点を目的に実施する。

2 日時

平成30年10月24日（水）10:00～16:00

3 場所

郡山市中央公民館（勤労青少年ホーム） 多目的ホール
（住所：福島県郡山市麓山一丁目8-4）

4 内容

研修会「オープンダイアログ」

第一部：オープンダイアログの基本的なワークショップ

第二部：オープンダイアログの専門的なワークショップ

講師 世界の医療団理事 みどりの杜クリニック院長 森川すいめい氏
訪問看護ステーションKAZOC看護師 三ツ井直子氏

5 対象

医療・保健・福祉従事者、被災者支援に携わる支援者、その他の関係機関の職員

6 実施体制

主催：（一社）福島県精神保健福祉協会 ふくしま心のケアセンター
（主管：ふくしま心のケアセンター県中・県南方部センター）

7 参加申込み

別紙の参加申込書により、平成30年10月10日（水）までにFAXにて申込む

8 定員

第一部：60名（先着順）

第二部：40名（先着順）※第二部の参加対象は、第一部の研修を受けた参加者に限る

9 参加費

無料

10 お問い合わせ先

（一社）福島県精神保健福祉協会

ふくしま心のケアセンター 県中・県南方部センター 担当：山下・渡部

TEL：024-983-0274 FAX：024-983-0276